

関西国際空港の強化に向けた要望書

平成30年 9 月

関西国際空港全体構想促進協議会

関西国際空港は、好調な近距離アジア路線に加え、中長距離路線の相次ぐ新規就航や増便等により、昨年度の発着回数は、18.8万回と過去最高を更新しました。また、国際線旅客数も2,190万人と、開港以来初めて2,000万人を突破する等、西日本における国際拠点空港として我が国の航空需要を支える重要な役割を担っています。

一方、我が国において人口減少と少子高齢化が急速に進展する中、持続的な成長を遂げていくためには、発展著しいアジアをはじめとする諸外国との人やモノの流れをより一層活性化し、取り込んでいくことが重要です。

首都圏では、成田・羽田両空港の更なる機能強化に向けた取組みが進められていますが、関西圏においても、本年4月から関西国際空港、大阪国際空港及び神戸空港において、関西エアポート株式会社による一体運営が開始されたところであり、今後更に関西国際空港のポテンシャルを最大限発揮し、地域経済の発展・活性化を推進することが、我が国全体の成長の大きな原動力になると考えられます。

折しも、我が国では、来年以降「ラグビーワールドカップ2019」、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」、「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」と大規模なスポーツイベントが連続して開催されるほか、「G20大阪サミット」や国を挙げて誘致活動が進められている「2025年日本万国博覧会」等、内外の交流を活発化させる国際行事が目白押しです。これらのことから、十分な保安体制の下、空港機能を一段と強化し、ハード・ソフト両面で訪日外国人の受入環境を整えることは喫緊の課題です。

関西国際空港においても、関西エアポート株式会社により、第2ターミナルビルの拡張をはじめ、ITを駆使した旅客手続の円滑化等、先進的な取組みを通じた空港処理機能の向上に加え、ウォークスルー型免税店の整備や、航空会社に就航を促すインセンティブの拡充等、民間の経営感覚を活かした空港づくりが進められています。

地元といたしましても、自治体や航空会社等と連携したインバウンド促進や関西の観光・物産情報の発信強化等により、観光立国の実現に寄与するとともに、空港と地域の共存共栄の下、我が国初のコンセッションによる空港運営が成功し、更なる発展を遂げることができるよう、関係者と連携し、協力してまいります。

国におかれましては、関西国際空港が、関西そして我が国の成長を担うアジアのゲートウェイ空港として、機能強化が図られ、より一層発展するよう、適切な関与のもと、必要な施策や措置を講じられることを下記のとおり要望いたします。

記

1. インバウンド需要の拡大が続く関西国際空港では、待ち時間の短縮、円滑かつ快適な旅客導線の確保等、出入国時の受入環境の改善は依然重要である。今後も、2020年訪日外国人4,000万人の目標達成に向け、外国人旅客の更なる増加が見込まれることから、入国審査官等の増員や、外国人の出国確認時における顔認証ゲートの導入等、弛みなく必要な措置を講じられたい。

2. 来年6月のG20 サミットの開催も控える中、「テロに強い空港」を目指して、航空会社や空港運営会社により導入が進められている先進的な保安検査機器の整備が迅速に進むよう、引き続き必要な支援措置を講じられたい。
3. 関西国際空港アクセスの利便性や速達性の向上に向け、なにわ筋線を早期に整備できるよう、来年度の新規事業採択を確実に行われたい。また、淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部等の高速道路ミッシングリンクの解消についても着実に推進されたい。
4. 観光立国の実現に向け、訪日需要が旺盛な国々に対して、観光ビザの適切な緩和推進を図られたい。また、訪日外国人の観光、宿泊、二次交通等の受入環境の整備・強化をはじめ、万一の災害時にも安全が確保され、安心して旅行できる環境整備を推進されたい。
5. 関西国際空港の運営現場を支える人材不足が深刻化しており、観光立国を支える上でも、迅速な対応が求められる。特に、これまで在留資格を得ることが難しかったグランドハンドリング人材や保安検査人材等に関し、一定の専門性や技術を有する外国人を最大限活用できるよう、特段の配慮を講じられたい。
6. 関西3空港が関西エアポート株式会社による一体運営となったことを踏まえ、3空港連携の下、関西国際空港のポテンシャルを最大限発揮し、2025年日本万国博覧会の実現等を通じ、関西圏ひいては我が国の成長のけん引役となるよう、安定した経営基盤の維持・確保や国際拠点空港としての機能の充実・強化等に関し、適切な指導と必要な支援に努められたい。また、開港以来、築かれてきた空港と国、地元との良好な関係を引き続き維持されたい。

平成30年9月4日

関西国際空港全体構想促進協議会

会 長	(公社)関西経済連合会会長	松 本 正 義
副会長	大 阪 府 知 事	松 井 一 郎
〃	兵 庫 県 知 事	井 戸 敏 三
〃	和 歌 山 県 知 事	仁 坂 吉 伸
〃	大 阪 市 長	吉 村 洋 文
〃	堺 市 長	竹 山 修 身
〃	神 戸 市 長	久 元 喜 造
〃	大阪商工会議所会頭	尾 崎 裕